

年間教育計画表

株式会社 土浦観光バス

全ての実施月でドライブレコーダーを使用した教育を実施しております

実施月	教育内容
4月	1. 事業用自動車を運転する場合の心構え (事業用自動車の公共性と重要性、運行の安全確保、他の運転者の模範となる安全でマナーの良い運転の心構えを指導)
5月	2. 事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保する為に遵守すべき基本的事項 (道路運送法、道路交通法等の理解及び遵守すべきポイントの指導)
6月	3. 乗車中の乗客の安全を確保するために留意すべき事項 (車内事故防止対策として事例を基にヒヤリ・ハット研修、シートベルト着用の徹底)
7月	4. 旅客が乗降するときの安全を確保する為に留意すべき事項 (乗降口の扉の開閉時における事故防止等の指導)
8月	5. 主として運行する路線若しくは経路及び営業区域における道路・交通状況の把握 (路線又は運行経路の交通状況の把握)
9月	6. 安全性の向上を図るための装置を備える事業用自動車の適切な運転方法 (安全性の向上を図るための装置に係わる事故の事例説明、装置の性能及び留意点の指導)
10月	7. 運転者の運転適性に応じた安全運転 (適性診断の結果に基づく個々の運転者の特性を自覚させる指導)
11月	8. 危険の予測及び回避並びに緊急時における対応方法 (危険予知訓練の実施及び危険回避の方法の周知並びに事故発生時、災害発生時における対応方法の指導)
12月	9. 事業用自動車の構造上の特性について (車高、車長、車幅、死角、内輪差及び制動距離等の確認) 10. 非常信号用具、非常口、消火器の取り扱いの指導
1月	11. 交通事故に関わる運転者の生理的及び心理的要因及び対処方法 (過労、睡眠不足、飲酒、慣れ、過信運転等交通事故の要因となる状態を理解させるための指導)
2月	12. 健康管理の重要性について (疾病に起因する交通事故事例の説明及び定期健康診断等による生活習慣病の改善を図る指導)
3月	13. ドライブレコーダーの記録を利用した運転者の運転特性に応じた安全運転の指導 14. ドライブレコーダーの記録を活用したヒヤリ・ハット体験等の自社内での共有